

施設名

アルシェクリニック

記載年月

2018年 4月



『施設情報』

アルシェクリニックは、JR大宮駅西口駅前のアルシェビル最上階(8-9階)にあります。H18年11月1日に健診センターが開院し、H19年4月1日にプレストセンターが併設されました。

健診センターでは、人間ドック・生活習慣病健診・定期健康診断をはじめ、各種健診を実施しており、毎日多くの受診者様にご利用頂いています。

プレストセンターでは、「埼玉県から乳がんで亡くなる人を無くす」を理念として、乳がんの早期発見・早期治療のため、乳腺専門医が診療をしています。

H28年5月、増改築と新システム導入を行い、リニューアルオープン致しました。今年が開院12年目の年となります。検査技師は全て女性であり、女性ならではの細やかな対応で受診者様に接しております。今後も多くの方のご利用をお待ちしております！

住所：埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-1-1 アルシェビル8-9F

『職員構成と業務内容概要』

* 検査科職員数

臨床検査技師12名（常勤7名・非常勤5名／男性0名・女性12名）

* 検査科勤務体系

8:30～17:30（早番あり・遅番なし・待機なし・当直なし）

* 検査科業務内容

腹部・乳腺超音波検査を中心とした生理検査及び尿一般・検体処理等

* H29年度超音波検査件数実績

21,479件（腹部 11,343件・乳腺 10,136件）

* 超音波診断装置の使用機種・保有台数

Aplio500 TUS-A500/JA : 2台、Xario XG SSA-680 : 3台（キャンノンメディカル）

『取り組み内容』

プレストセンターは乳腺専門外来ですので、検診・精査・セカンドオピニオン等の様々な目的で来院された患者様に対して検査を行い、数多くの症例を経験しています。検査科としては、乳腺超音波検査の技術・知識の向上に重点的に取り組んでいます。

その一環としてスタッフ教育に力をいれており、毎週行われる針生検では医師による穿刺を検査技師がサポートし、生検の全症例に対して症例検討会を行い、技術・知識の振り返りと定着に努めております。各個人も外部の研修会・学会等に積極的に参加し、自己研鑽に励んでいます。H27年度は、第44回埼玉県医学検査学会で演題「FA近傍に出現した非浸潤性小葉癌の1例」を発表し、学会長特別賞を受賞しました。高い専門性の習得・維持を目指した結果として、以下の認定資格を持った技師が勤務しております。

・日本超音波医学会認定 超音波検査士 消化器:6名 体表:4名

・日本乳がん検診精度管理中央機構 乳房超音波試験 A評価:5名

クリニックの理念に沿い皆様方の健康に貢献できるよう、検査科スタッフ一同、より一層努力していきます！